



いざ起て! 岩手人

4/15 (日) 13:00 開場
13:20 開演

山田町中央公民館 大ホール

主催：六本木男声合唱団倶楽部
共催：岩手県 山田町

スペシャルゲスト

辰巳 琢郎
露木 茂



六本木男声合唱団倶楽部

通称“六男”(ロクダン)。日本のプロ・アマ男声合唱団の中で、最も活発に活動を続けている一つ。著名人が多いことでも有名。エイズチャリティコンサートのために集まった三枝団長を中心とする仲間たちが、歌う事の楽しさ、「歌」という純粋な目的でつながりを持つ素晴らしい事に目覚め、「一回だけで終わらせずに男声合唱団を作ろう!」と1999年に結成。以来、メンバーは忙しさを縫って、週に一度の定期練習、休日を利用したプチ合宿。本格的な合宿練習で研鑽を積む。ウイーン楽友協会ホールや、ベルリンコンツェルトハウス等の世界屈指の殿堂で演奏会。モンテカルロ歌劇場では、モナコ王室御前演奏、ローマのパチカンやミラノのドゥオーモではミサ献歌。ジュネーブでの赤十字の公式国際会議にともなう演奏。さらには「東京マラソン」のオープニングで「君が代」を熱唱するなど、日本を代表する男声合唱団として、つねに話題を提供しながら、意欲的な活動を展開している。

六本木男声合唱団倶楽部 山田町で応援歌を歌う!

共演：盛岡メンネルコール
松園シルバーダックス
指揮：木村 悌郎 侘美 淳

第2部：ミニ講演

「作曲家 Saegusa
音楽の天才の底力を語る。」

希望の島
遙かな友に
婆やのお家
般若心経

兵士の合唱
緑の森よ
手に手を取り合い

U BOJ!
からたちの花
希望海

三枝 成彰 作曲
『天涯』より8番
(合同) いざ起て戦人よ
故郷

指揮：初谷 敬史 伴奏：三枝 ゆに



六男団長
三枝 成彰



松園シルバーダックス 盛岡メンネルコール

平成14年に有志4人で発足。創立10周年。盛岡市松園地区に住む60才以上の男性で、すでにリタイアし、平日練習に来られる事が入団条件。地域の活性化、文化向上を目指す松園の為の団。依頼あらば何処でも出かけて行って、好きな歌を歌う。平成17年からは、岩手県民オーケストラの会長で、松園在住の滝沢三郎氏に編曲と指導を依頼。メンバーの音域に合った編曲で、我々だけの歌を歌うのが誇り。現在は、団員27名。



1955年、故・野崎哲郎氏を指揮者に迎えて、盛岡市内の社会人、大学生、高校生等、30数名で発足。翌年、青年大会全国大会に出場。59年より定期演奏会を開催。全日本合唱コンクール出場。70年、地域文化への功績により県教育表彰を受ける。一時期、指揮団の転出や、団員の異動で活動を休止。しかし87年に野崎氏の訃報に接し結束。山田町出身の木村悌郎氏(会長)を中心に4人の指揮者で活動を続行。2004年の創立50周年記念演奏会は平均年齢70歳での快挙。日頃市内での演奏会、福祉施設での行事に向いては男声の響きと輝し銀のような雄姿で“威風堂々”と歌う。2年後の60周年で平均年齢80歳の声を披露する。



●入場料無料(ただし入場整理券が必要になります) ●入場整理券配布日時：4月9日(月)午前9時から
●1人2枚まで。無くなり次第終了となります。(受付時間9:00~17:00) ●チケット配布場所：山田町中央公民館 ●詳しくは、山田町中央公民館 ☎ 0193(82)3212まで

探しています。

3.11、震災孤児遺児
文化・スポーツ支援機構

私たちは、震災で遺された子どもたちを、支援しようと探しています。

震災孤児・遺児を支援する一般社団法人（三枝塾）、発足！

六本木男声合唱団団長の三枝成彰は、震災後「被災地の人々のために今、何か出来ることをしなくてはいけない！」という強い思いにかられ、逡巡した末、作家の林真理子氏ら第一線の文化人や、日本を代表する各界のリーダー達とで、『一般社団法人 3.11 震災孤児遺児文化・スポーツ支援機構』（三枝塾）をこの2月に立ち上げました。

今回出演の六男メンバーにも参画者が多くいます。この一般社団法人の目的は、震災で保護者たる親や親戚を失った孤児や遺児の境遇者に、文化・スポーツ習得の機会を成人するまで提供しよう！というもの。あわせて社会人としてのマナーも伝授する、いわば人生の諸先輩たちによる“親代わり”のボランティア活動といえるでしょう。

各界の一流人による支援プログラム。

孤児・遺児のひとりひとりが自由意志で志望できるジャンルは、主なものだけでも音楽・文学・教育・絵画デザイン・アナウンサー・ジャーナリスト・食関係・伝統文化・スポーツ・ダンス・芸能、企業関係からスピリチャルなカウンセリング等と実に幅広いもの。しかも当代随一のスペシャリストが、教師、教室選定から教程プログラムまで、親身に監修して下さいます。可能性を秘めた子ども達にとって願ってもないこの成長プログラム。孤児・遺児がその出発点に立つためには、当機構へ自分で問い合わせるか、現在そばにいらっしゃる大人を介添人として名乗り出ることが、どうしても必要です。

子ども達の夢との出会いの場になるように！との願いを込めて。

4月15日の「山田町六男コンサート」は、支援機構と子ども達が出会い、自主的に応募するための、格好の機会ともなります。ぜひ一人でも多くの孤児・遺児にチャンスが巡るよう、皆様のご協力と、温かいお取り成しをお願い致します。

■ 活動内容

1. 学習塾、家庭教師の派遣

進学や専門分野を目指す子ども達のために私塾を主催、または家庭教師を派遣。

2. 文化・スポーツを中心とする教室の紹介、講師の派遣

震災で教室に通えなくなった孤児遺児が、レッスンを継続するための各種支援。

3. 東京でのミニ留学、研修の開催

本人の要望のもと、各分野のプロが指導。東京での研修、ミニ留学（内外）受け入れ体制を整備サポート。

◆ 各界のアドバイザー

- 音楽： 秋元 康 井上 道義 大友 直人
川井 郁子 小六 禮次郎 佐藤しのぶ
三枝 成彰 中丸 三千繪 服部 克久
湯川 れい子 横山 幸雄
- 文学： さかもと 未明 林 真理子
- 教育/学問： 磯田 道史 伊藤 穰一 陰山 英男
藤原 和博 茂木 健一郎
吉村 作治 和田 秀樹
- 絵画/デザイン： 浅葉 克己 佐藤 可士和 笹倉 鉄平
千住 博 わたせせいぞう
- ジャーナリスト： 猪瀬 直樹 勝間 和代 田原 総一郎
中井 美穂 野中 ともよ
- 食関係： 成澤 由浩 山本 益博 鎧塚 俊彦
- スポーツ・ダンス： 有森 裕子 川淵 三郎 吉田 都
- 芸能： 奥田 瑛二 川島 なお美 辰巳 琢郎
倍賞 千恵子 三田 佳子
- 企業関係： 木下 直哉
- カウンセラー： 江原 啓之
- 伝統文化： 池坊 美佳 小笠原 敬承齋 武田 双雲

(50音順 敬称略)

一般社団法人 3.11震災孤児遺児文化・スポーツ支援機構

お問い合わせ、支援のご希望、情報のご提供は、以下まで。
TEL 022 (302) 3244 FAX 022 (302) 3246

会長 ■ 三枝 成彰
会長代行 ■ 林 真理子
理事 ■ 浦上 聖子 西園寺 裕夫 仲田 章 野呂 洋子
林 裕子 藤原 和博 三井 嬉子
監事 ■ 橋本 宏 渡邊 弘之
事務局 ■ 大久保 ゆりこ

本部事務局
〒106-0032 東京都港区六本木 5-16-5 インペリアル六本木 908
Tel 080-4677-2880 Fax 03-3584-1952 Mail: juku@saegusa-s.co.jp
東北地区事務局
宮城県仙台市青葉区本町 1丁目 13-32 オーロラビル 1106
Chance for Children 内
Tel 022-302-3244 Fax 022-302-3246

会員を募集しています。詳しくはホームページをご覧ください。
<https://sites.google.com/site/saegusajuku/>